

臨床腫瘍セミナー

日時：平成24年9月18日（火）18時～19時

場所：福島県立医科大学 11号館（臨床講義棟）第二臨床講義室

演題：「チーム医療で取り組むがん化学療法

～副作用マネジメントを中心に～」

講師：財団法人竹田総合病院 薬剤科 がん薬物療法認定薬剤師

木本 真司 先生

<講演内容>

近年がん医療では、患者さんのQOLを重視した高度な医療を提供することが求められ、その為には緊密な医療スタッフ間の連携が重要である。平成22年に厚生労働省より「チーム医療」の推進に関する指針が示されたが、がん化学療法の中で薬剤師が果たす役割は大きく、またより専門的知識が求められている。

竹田総合病院薬剤科では、薬剤師7名の化学療法チームを作り、入院・外来の化学療法に関する業務を行っている。特に化学療法副作用対策に関しては医師、看護師だけではなく、化学療法が外来通院で行われることが一般的になってきていることから、保険調剤薬局の薬剤師との連携も重要である。

本セミナーでは、なるべく具体例を提示して、チーム医療での薬剤師の役割を紹介し、合わせて「チーム医療のあるべき姿」に関してお話ししたい。

<講師紹介>

平成8年 星葉科大学衛生薬学科卒業

所属学会：日本癌治療学会

平成10年 星葉科大学大学院薬学研究科卒業

日本臨床腫瘍学会

平成10年 ノボノルディスク ファーマ株式会社 臨床開発部 入社

日本緩和医療薬学会

平成13年 財団法人 竹田総合病院 薬剤科 入職

日本医療薬学会

平成18年 薬剤科 品質管理係長就任

日本薬学会

平成20年 がん薬物療法認定薬剤師認定

平成24年 薬剤科 調剤室室長就任

- ◆がん治療に携わる医師及びコメディカルを対象に公開セミナーとして開催されます。
- ◆本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成推進プラン」事業の一環となっております。
- ◆本学大学院生は、大学院授業要項で規定する共通必修科目（規定の8）に該当します。

（次回開催のお知らせ）

日時：平成24年10月23日（火）18時～19時

（問い合わせ先） 福島県立医科大学附属病院 臨床腫瘍センター がんプロフェッショナル養成支援室
TEL：024-547-1410（内5660） mail：yamadaa@fmu.ac.jp